



「トイレの日」って知っていましたか？

皆さんは「トイレの日」をご存じでしたか。現在本市では、きれいで快適なトイレを市民や観光客に提供し、「横須賀市はトイレを大切にしているまち」という街のイメージアップを図るため、国連が定めた世界トイレの日である11月19日を中心に、毎年11月にさまざまな取組を実施することを計画しているそうです。

この計画では、「子どもたちに公衆衛生の大切さを知ってもらい、トイレへの感謝の心を育てる」という目標も掲げられています。そこで学校の取組として、今後教育委員会からトイレに感謝する気持ちの芽生えのきっかけとなるポスターが各学校に配布されたり、上下水道局が募集したトイレに関する標語の入選作



品がステッカーになって配布されたりすることなので、子どもたちに周知していると考えています。

また、学校図書館を活用した取組を計画しています。具体的には教育委員会作成のポスターを学校図書館内で掲示したり、トイレに関連する書籍コーナーを設置したりなど、子どもたちが興味関心を引く仕掛けを考えていきたいと思えます。



普段、何気なく使用しているトイレですが、トイレに行くことの大切さやマナー、トイレに行く頻度やいる時間を考えれば、生活の中の比重は決して小さくはないはずです。この取組を機会に快適なトイレライフを考えてみるのもいいのでは……。

キッズフェスティバルに向けてリーダー奮闘中!!

いよいよ2週間余りに迫ってきた「キッズフェスティバル」。10月に入り、縦割り活動がいつも

以上に活気を帯びてきています。

前年度までのキッズフェスティバルでは、主に6年生が中心となり準備から当日までの運営を担ってきましたが、本年度は企画の段階から5年生も加わり、次年度に向けての自覚と心構えをもってもらえるように進めています。



これまで5・6年生によるリーダー会議において企画書を作成し、当日の出し物の内容や使用物



品等の相談を行ってきました。先日の「夏島広場（縦割り班での活動時間）」では、内容や活動場所、ルール、役割分担等が6年生から4年生以下に伝えられました。今後はパンフレットやポスターを作成したり、各班の出し物を計画にそって準備したりする活動に向かっ

ていきます。

今後の活動において、異学年の子どもたち同士がお互いに協力していくことの楽しさや思いやりの気持ちを持ち合うこと、また子どもたちが一緒に相談しながらよりよい活動につなげていける楽しさを味わえるような時間となることに期待したいです。そして、5・6年生



には、がんばっている様子を間近で触れている下級生が、あこがれの眼差しで見てもらえるような

リーダーとして頼りになる姿を見せてもらいたいと思います。このイベントが、夏島小のよき伝統になってつながっていくことを願わずにはられません。



キッズフェスティバル本番は、11月11日（土）です！多くの

保護者・地域の皆様にお越しいただ

き、素敵な子どもたちの笑顔や活躍している姿をご覧になりながら当日の盛り上げ役として参加していただければ幸いです。

